

様式

技術名称	津波・漂流物防護柵「津波ガード」	技術の分類	製品	NETIS登録の有無 (有場合はNETIS番号)	申請予定
会社名等	株式会社 日本パーツセンター	担当者	古路 裕子	連絡先	076-238-6111
技術の概要	津波および漂流物から背後の施設を守り、避難時間の確保や引き波による漂流物の海への流出を防ぐための防護柵	添付資料	パンフの有無	有	
			その他の資料		
技術の特徴	<p>津波ガードは海岸沿いの道路や港湾施設に設置することで、平時には越波や高潮、波浪等のしぶきによる交通障害や浸水を防ぐ役割を担う。</p> <p>また、透過性のある構造にする事により、津波来襲時は、堤防からの越流に比べ早く少量ずつ海水が流入し、早めに危険を察知でき、避難時間を確保出来る。さらに、引き波の滞留防止効果も期待できる。透過性のない通常の防潮堤に比べて岸沖方向の視野が格段に広くなり、景観が良い。</p> <p>津波の減衰や漂流物の捕捉など用途に応じて「防波板タイプ」、「金網タイプ」、「ワイヤタイプ」の3種類から選定が可能。</p>	その他			